

募集学科と出願資格

養成科	<p>◆募集人員40名(果樹学科20名・園芸学科10名(野菜専攻・花き専攻)・森林学科10名)</p> <p>●出願資格 学校教育法に規定する高等学校または中等教育学校を卒業した者、又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者(令和5年3月卒業見込みの者を含む)</p>
専攻科	<p>◆募集人員若干名(落葉果樹学科)</p> <p>●出願資格</p> <ol style="list-style-type: none"> 学校教育法に規定する大学又は短期大学において農業に関する正規の課程を修めて卒業した者(令和5年3月卒業見込みの者を含む) 専門学校山梨県立農業大学校養成科課程等を卒業した者(令和5年3月養成科卒業見込みの者を含む) 学校教育法に規定する大学又は短期大学において正規の課程を修めて卒業し、専門学校山梨県立農業大学校職業訓練農業科9ヶ月コースを修了した者、もしくは農業の実務経験(就農又は農業生産法人等に就業)が2年以上の者 学校教育法に規定する大学又は短期大学において正規の課程を修めて卒業した者(令和5年3月卒業見込みの者を含む)で、1~3と同程度の農業に関する知識技能を備えた者

入試日程

養成科・専攻科 推薦入試	<p>●願書受付期間…令和4年 9月 8日(木)～ 9月21日(水)</p> <p>●試験…令和4年10月 5日(水) 面接・筆記(小論文)</p>
養成科・専攻科 一般入試(前期)	<p>●願書受付期間…令和4年11月 2日(水)～11月16日(水)</p> <p>●試験…令和4年12月 1日(木) 面接・筆記(科目・小論文)</p>
養成科・専攻科 一般入試(後期)	<p>●願書受付期間…令和5年 1月12日(木)～ 1月25日(水)</p> <p>●試験…令和5年 2月 7日(火) 面接・筆記(科目・小論文)</p>

※詳細は募集要項をご確認ください。

学校説明会の案内

日程	<p>●第1回…令和4年 6月18日(土) 学校説明会・見学会</p> <p>●第2回…令和4年 7月30日(土) 学校説明会・体験実習</p> <p>●第3回…令和4年 8月20日(土) 学校説明会・体験実習</p> <p>●第4回…令和4年 9月 3日(土) 進学相談会</p> <p>●第5回…令和4年10月29日(土) 進学相談会</p>
----	---

※詳細につきましては、ホームページ等でご確認ください。
※この他に高校生1・2年を対象とした体験実習を夏期に計画しています。

ここ5年間の在校生の出身校

養成科	北杜・農林・笛吹・駿台甲府・星槎国際・青森山田・甲府昭和・甲府工業・市川・上野原・塩山・甲斐清和・甲府東・甲府西・白根・中央・日川・山梨学院・山梨・つくば開成・甲府南・帝京第三・日大明誠・東海大付属甲府・角川ドワンゴ学園N・東京都立杉並工業・大阪府立農芸・長野県立佐久平・長野県立伊那農業・群馬県立高崎工業・神奈川県立吉田島・神奈川県立中央農業・静岡県立富士宮西・ポルトガルナオルトインターナショナル・甲府商業
専攻科	山梨県立農業大学校養成科・名城大学・東京学芸大学

※平成30年から令和4年までの5年間に入学した学生の出身校

お問い合わせ先

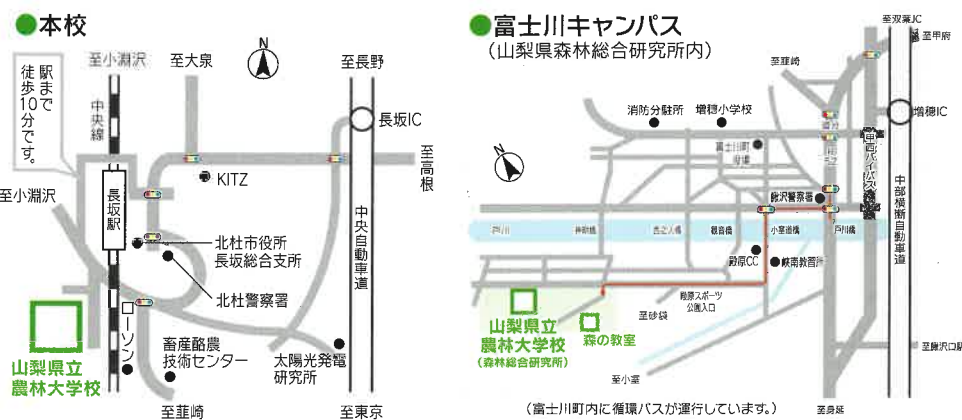
専門学校
山梨県立農林大学校

●**長坂キャンパス**
〒408-0021 山梨県北杜市長坂町長坂上条325-1
TEL.0551-32-2269
FAX.0551-32-2034

●**富士川キャンパス(森林学科)**
〒400-0502 山梨県南巨摩郡富士川町最勝寺2290-1
TEL.0556-42-7080 FAX.0556-22-8002
[森林学科については、富士川キャンパスにお問い合わせください。]

●**こちらをご覧ください。**

●**専門学校山梨県立農林大学校ホームページ**
▶ <https://www.pref.yamanashi.jp/noudai/>



専門学校 山梨県立農林大学校



深い**学び**
強い**就職**
安い**学費**

令和
5年度
学生募集

養成科【果樹学科・園芸学科・森林学科】 / 専攻科【落葉果樹学科】



HPはこちら▶

果樹学科

ブドウ、モモ、スモモを中心として露地栽培の基礎的な栽培技術を習得すると同時に、将来を見越した省力化技術や効率的な果樹経営を理論と実践により学びます。

また、宅配や直売に向けた荷姿、調整方法や枯露柿などの加工技術を習得します。

農業生産の基礎技術を長坂農場(約4ha)において実践的

に学ぶことを第一として、経営・流通の講義、情報処理・簿記の演習を通して基礎的な経営管理技術の習得も進めます。

また、先進農家・農業法人や流通・販売の現場における研修を進めるとともに、2年間の学習の総括として、自ら農業生産上の課題を探り、これを解決するため、計画立案・実行・評価=Plan・Do・See(課題解決)の手法による卒業論文(プロジェクト学習)に取り組みます。

これらの学習を通して農業の経営や流通・販売を支える人材を育成していきます。(就業年限2年)

養成科 果樹学科 園芸学科 1年 授業例

(週ごとに授業科目は変わります)

	月	火	水	木	金
I (9:00~10:30)	社会学	環境保全型農業	農産物加工	農業機械	簿記
II (10:30~12:00)	教室	教室	教室	農場	教室
III (13:00~14:30)	共通実習	共通実習	専門実習	共通実習	土壤実験・ 生物工学実験
IV (14:30~16:00)	農場	農場	農場	農場	
V (16:00~17:00)					実験室

●1年次では、果樹・野菜・花きの栽培実習をひととおり行い、基礎的な技術、知識を身につけ、各専攻では栽培品目の特性を理解し管理技術を習得します。また、環境との関わりを理解し有機農業の取り組みも学びます。

カリキュラムの特長

- 農場、教場、先進農家、農業法人等における実習・研修を通じた実践力の強化を目指しています。
- 各学生の将来の進路希望に応じ、栽培技術から流通・販売の分類まで、技術習得に向けたきめ細やかな指導を行います。
- 学生一人ひとりが研究テーマを持ち、それぞれの課題解決に必要な学習を進めています。



就農・雇用就農・就職・進学



※森林学科については、森林学科の紹介ページをご確認ください。

園芸学科

野菜専攻

果菜類や葉菜類、根菜類といった多品目の野菜について栽培の基礎技術を習得します。さらに、生産から販売までの一貫した実習を通じ、生産工程上の問題点の抽出とその解決に取り組み、消費者ニーズに対応した野菜の生産方法を学びます。

花き専攻

本県の主要花きであるシクラメンなどの鉢もの類をはじめ、ピオラなどの花壇苗を栽培し、生産技術や出荷調整方法、施設の効率的な利用方法を習得します。また、寄せ植えやアレンジメントなど、流通・販売を意識した利用技術について学びます。

養成科 果樹学科 園芸学科 2年 授業例

(週ごとに授業科目は変わります)

	月	火	水	木	金
I (9:00~10:30)	国際農業と食料	農産加工実習	数学 教室		農業マーケティング
II (10:30~12:00)	教室	実習室	英語 教室	派遣研修	教室
III (13:00~14:30)	卒業論文	卒業論文	専門実習		卒業論文
IV (14:30~16:00)	農場	農場	農場	派遣先	農場
V (16:00~17:00)					

●2年次では、より専門的な実習に取り組み、週1回、派遣研修もあります。卒業論文では自分で課題を設定し、実験や調査を通じ論文にまとめ、課題解決能力を磨きます。

取得できる資格

- 大型特殊自動車・けん引(農耕車に限る)運転免許
- 小型車両系建設機械
- 毒物劇物取扱者
- 刈払機取扱者安全衛生教育
- フォークリフト運転技能
- 危険物取扱者
- 日本農業技術検定(1・2級)

専攻科について

養成科(果樹学科・園芸学科)卒業後の上級コースとして専攻科(落葉果樹学科)があります。農業系の短大等を卒業した方も受験できます。ブドウやモモなどを中心に山梨県果樹試験場(山梨市)等で、より実践的に取り組み、経営や販売についても深く学ぶことができます。果樹経営のスペシャリストを育成します。また、専攻科は、2年次に営農指導員資格等認証試験の受験ができます。



森林学科

森林学科では、現場で即戦力となり、将来的には、森林組合や民間企業の経営の中核を担う人材を育成します。

即戦力となる人材

高性能林業機械やICTを活用し、効率的な現場作業を実践できる技術を身につけます。

中核となる人材

森林所有者に施業のプランを提案できる企画力や、林業の経営に必要なマネジメント力を身につけます。

養成科 森林学科 1年 授業例

(週ごとに授業科目は変わります)

	月	火	水	木	金
I (9:00~10:30)	林業政策 教室	森林生態	数学 教室	木材加工 実習	造林学 教室
II (10:30~12:00)	林業法規 教室	英語 教室	英語 教室	加工機 加工機	木材流通 教室
III (13:00~14:30)	測量実習	立木調査 実習	特用林産 実習	造林実習	林業機械 実習
IV (14:30~16:00)	実習林	実習林	実習林	実習林	実習林
V (16:00~17:00)				県有林等	

●1年次では、森林・林業に関する幅広い知識の習得と、測量や機械の使い方等の基本的な技能を習得します。

学生生活を応援!

緑の青年就業準備給付金

卒業後、林業の仕事に就くことを条件に、学費と生活費を1年間に**最大155万円**(令和3年度の例)給付する制度があります。

※条件が満たされない場合は、返還義務があります。

キャンパスに近く(約2km)、通学に便利な富士川町有住宅への入居が可能です。

●3DK(家賃月額28,000円)

取得できる資格

- 伐木等業務特別教育修了証
- 刈払機取扱作業安全衛生教育修了証
- 車両系建設機械運転資格
- 伐木等機械運転資格
- 走行集材機運転資格
- 架線集材機運転資格
- 小型移動式クレーン運転資格

ほか8資格

森林整備や素材生産を行う民間企業や森林組合等への就職、進学

山梨県立農林大学校

養成科二年制
(森林学科 10名)

高等学校等卒

大学卒・社会人等

紹介動画が見られます!

動画メニュー

- #1 もっと知りたい山梨の森林
- #2 未来の林業を知りたい
- #3 森の未来をつくる学校
- #4 森林学科で学ぼう
- #5 密着、森の仕事とは

深い学び

FUKAI MANABI

10名弱の少人数グループでの実習を中心に、実践的な農林業を学びます。

卒業研究では全員が研究テーマを持ち、マンツーマンで徹底的に指導します。専門学校ならではの深く濃い学びを通し、生産だけでなくビジネスとしても自立できる農林業経営者・農林業経営体の中核を担う人材を育成します。

また、果樹学科・園芸学科では大型特殊自動車(農耕車限定)や毒物劇物取扱者など、森林学科では車両系建設機械(整地等)技能講習や伐木等業務特別教育などの多くの資格も取得できます。

強い就職

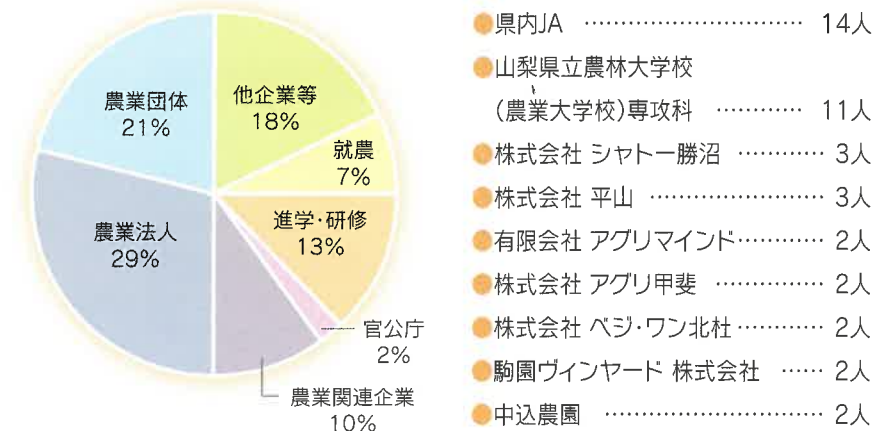
TSUYOI SHUSHOKU

過去3年間の進路状況(果樹学科・園芸学科)

農業系列への就職に強く、県内唯一の農業系専門学校として、例年、各社・各機関に多くの卒業生を輩出しています。また、派遣実習先としても多くの法人や林業経営体と繋がりを持っています。

他に、養成科卒業後に四年制大学農学部に入籍することもできます。

専攻科に進むと通常実務経験がないと受験できない営農指導員の受験ができるだけでなく、四年制大学卒業と同じく県職員採用試験の受験もできます。



安い学費

YASUI GAKUHI

県や国は農林業の担い手育成を支援しています。そのため、授業料は国公立大学等の約1/4です。また、本校は日本学生支援機構奨学金の給付・貸与対象校でもあります。

- 受験料...2,200円
- 入学料...5,650円
- 授業料...年**118,800円**
- 実習費・資格取得費・教科書代等...1年次諸経費 **250,000円**

学生の声

◆養成科 果樹学科

2年 窪田 朝日さん(笛吹高校出身)

私は、高校で農業を基礎から学んできましたが、将来は農業に関わる仕事に就きたいと思っているので、知識や技術がもっと深く学べる山梨県立農業大学校に入学しました。

入学して良かったと感じることは、実践的な農業を学べるとともに資格取得のチャンスが多く、農業関連会社の就職に有利なところも多くなるという良い点もありました。

この学校の授業カリキュラムの中で一年次に共通実習として果樹・野菜・花きの全ての分野を基礎から学ぶことができます。

私たちのクラスは入学当初から仲が良く、辛い授業も仲間と共に協力することで乗り切ってきました。農業は協力が大事と知り、そこで農業の魅力を新しく発見することができました。

◆養成科 園芸学科 野菜専攻

2年 佐野 創さん(韮崎高校出身)

私は、高校生の時、農業にかかわる仕事をしたいと思いました。高校1・2年の時に体験授業があり、農業ってこんなに楽しい、そして役に立つと初めて実感しました。高校を卒業する前は農業についていろいろ調べ、先生に助けをもらいながら一生懸命勉強しました。そして農業について一から応用までしっかりと学びたいと考え、山梨県立農業大学校に入学しました。

本校では、農業を基礎から学ぶことができ、また、実践的な授業が多く実際に経験することができます。そして、将来に繋がる技術と知識を身につけることができます。仲間と協力し合い、お互いの研究プロジェクトを進めるため、幅広く学ぶことができます。

高校は農業系高校ではありませんでしたので、正直不安を感じる時がありました。先生の方かやすい指導、友人に支えられ、充実した学校生活を送ることができています。また農業の嬉しさ、楽しさを感じながら学校生活を過ごしています。